



水道局長 青山 幸嗣

宣言

「県域水道一体化」実現に向け、浄水場等の施設共同化案を基に、「上水道エリア一体化施設整備計画」を作成するとともに、一体化による効果算定や業務運営・施設管理面等の方向性を示す「基本方針」を作成し、「県域水道一体化に係る覚書」の早期締結に向けて、市町村との協議・調整を積極的に進めます。

また、市町村水源の県水転換を促し、県域全体で水道資産を最適化する「県域水道ファシリティマネジメント」の取組を着実に進めます。